

活動名：第17回福島空港公園杯フットサル大会U12  
日程：令和5年10月7日（土）・8日（日）  
会場：福島空港公園 緑のスポーツエリア  
参加：E4クラス1名 T5クラス 7名 L100クラス（5年）2名  
帯同：佐藤コーチ  
サポート：貝和コーチ・初日 根本コーチ・2日目 大森コーチ  
報告：佐藤コーチ

結果：初日・リーグ戦

VS FCALLEZ L100 1-7  
VS 安積第三SSS 3-1  
VS 岩根SSS G 1-0  
VS 常葉SSS 2-0

2日目

VS FCシャイネン 1-0  
VS 行健SSS 1-1  
VS 猪苗代SSS A 1-8

7位8位決定戦

VS 川俣SSS 1-4

最終結果 8位/16チーム

報告

#### テーマ

一つ目は体が大きな相手もいる、スピードの速い相手もいると思うので、どっしり構えるのではなく「相手との間合いを早く詰めること、ボールを奪いに行くこと」としました。

二つ目は5年生チームということもありチャレンジする気持ちをもって試合にのぞんでほしいと考えました。そこで「失敗を恐れずに思い切ったプレーをすること」としました。

三つ目は「プレーの判断を早くしよう」です。もちろん個々に判断する力やスピードはこれからだと思います。だからこそ、特にボールを奪ったとき、奪われた時の切り替えを早くしようということとしました。

以上のテーマは試合毎に選手たちに伝えていきました。そのことを選手のみみんなが受け止めて、試合中のプレーで表現してくれました。

### 良かったこと

○テーマにもあげていた「間合いを早く詰める・ボールを奪いに行く」「プレーの判断を早く」ということについて、みんな怖がらずに相手選手に向かっていくことができました。また、奪いに行っても抜かれてしまってもあきらめることなくくわいついていったことがとても良かったです。

○「思い切ったプレーをしよう」という中で、選手たちがボールを奪った後積極的にゴールに向かっていくことができていたことが良かったです。そのプレーが得点に何度も結びついていました。多くの選手が得点できたのもそのようなプレーをしていたからだと思います。

○試合経験も少ない選手も多い中、プレー中、集中を切らすことなく、足を止めることなくプレーできていたことがとても良かったです。

### 課題

○プレーの精度 フットサルボールに慣れていないこともありますが、パスやシュートの際に、ボールをとらえきれずにミスになってしまう場面が度々でていました。ボールを扱うことでのミスを減らせるように、リフティングやボールをさわる機会を増やしていきましょう。

○これからさらに成長していく中でできていくことでありますが、試合を重ねるごとに、疲労を見せる選手が多く出ました。サッカーは走るスポーツなのでその体力をこれから作れるようにトレーニングをしていきましょう。

### 出来事

試合前のアップ・他チームの応援など、自分たちの意思で行動することが多く見れて、選手たちの成長を見ることができました。このことは上級生の背中をみていてそのようなことができているのかと思います。

今回3チーム出場しましたが、ご父兄のみなさんにはすべてのチームを応援していただきありがとうございました。その応援のおかげで選手たちも最後までがんばることができました。

コーチ：佐藤



